

ロクコレ参加作品

ジャカつと雀 vol.7

「すこやかな眠り」

作／五十嵐晴香

○登場人物

男 1

男 2

女

○本編

冬のある夕方。アパートの一室。ミニテーブルの上には小さく安っぽいケーキの載った皿。ケーキにはじやがりこやポツキーなどが刺さり、オブジェのようになっている。1はそのオブジェに手を加えている。

2 今年も二人だけか

1 忙しいんだよ、俺らと違って。（気づいて）ろうそく
2 ない

2、家庭用プラネタリウムをつける。

1 （見て）なんで？

2 ビンゴの三等。雰囲気出るでしょ

1 出さなくていい雰囲気じゃない？（プレートを刺す）

2 （見て）「フォーエバータムタム」？ タムタムって呼んだことないでしょ？

1 でもふと考えない？ なんでタムタムって呼ばなかったんだろって。可愛くない？

2 うん……タムタム……

2、電気を消す。1、2はオブジェを挟んで向かい合うように立ち、

儀式のダンスを踊り出す。

1 セーの

1・2 ハッピーバースデーみーちゃん ハッピーバースデーみーちゃん
ハッピーバースデーディア十七回忌 ハッピーバースデーみーちゃん

二人、少し待つが何も起きない。

1 おし（座ろうとする）

2 タムタム……

1 セーの

1・2 ハッピーバースデータムタム ハッピーバースデータムタム
ハッピーバースデーディア

唐突に玄関チャイムが連打される。二人はしばし固まるが、再度踊り出す。

2 セーの

1・2 ハッピーバースデータムタム ハッピーバ

再び玄関チャイムが連打される。ドアの開く音がする。男たちは目を見合わせる。女が部屋に入ってくる。

1・2 ……

女 あの……うるさいんですけど……

1・2 ……

女 ……何時だと思ってるんですか

2 ……まだ十八時とかですけど

女 ……電気
2 はい

2、電気をつける。

女 ……眩しい
2 すみません

2、電気を消す。プラネタリウムも消そうとする。

女 その後でいいじゃないですか

2 すみません

女 ……こんな時間に何やってるんですか

男たちは目を見合す。

1 ……ちよつと

女 ちよつと？

1 ……友人の……

2 十七回忌です

女 追悼パーティー？

1 いやパーティーでは……

女 じゃあ何やってるんですか

1 えつと……

女 こんな時間に集合住宅でドストスビーヒヤラするのはどうかと思
います。あなたたちのすぐ下で寝てる人もいますよ。次に同様のこ
とがあれば警察に言いますから。ではお邪魔しました。（帰ろうとする）

2 ……ドストスビーヒヤラ、してました？

女 はい？

2 そんなうるさかったですか
女 はいとつつつても

2 部屋間違えてませんか？ 僕ら、今ちよつと歌っただけですよ

女 私には、確かに、この部屋から、騒音が聞こえてきました

1 すみません、気をつけますんで……

2 何分前からですか

女 ……ここ十分くらい

2 やつぱり。僕らじゃないですよ

1 ま、歌ったのは事実だし……

女 ほら、歌ってますよね？

2 いや……

1 はい、ご迷惑おかけして本当に申し訳ありません、もう歌うフェー

ズは終わったので大人しくしておきます、ね？

2 ……

女 ……また何かあったらすぐ通報しますんで。では失礼しました

女、帰宅。 1、鍵を閉める。 2、電気を点ける。

2 なんだよ

1 ……

2 鍵かけとけよ

1 ごめん

2 はー

1 ……あれだね、みーちゃん来たかと思った

2 来ないでしょ、玄関からはなおさら来ないよ

1 下の部屋？

2 さあ。住人同士の付き合いがないから。こえー、注意されたことない

のに

1 新しく来た人じゃない？

- 2 勘弁してくれよーあれで騒音なら掃除機かけられないじゃん……
うちの掃除機めっちゃうるさいんだよ、古の掃除機だから
1 ふーん

二人、気まづくなり、オブジェに刺さったものを食べ始める。

- 2 この儀式考えたの誰だっけ
1 サイトウだよ
2 あーねえちゃんが、いとうあさことミッキー足して二で割ったみた
いなねえちゃんの、あのサイトウか
1 うん、来ると思ったけどな
2 去年も来てないじゃん、もう来ないよ
1 オブジェもちやつちくなったなあ、俺の経済力じゃコンビニ仕上げ
だよ
2 ……棺、アマゾンで二万で買えるらしいよ
1 ……ああ……ていうかなんでハッピーバースデー歌うんだろ、サイ
トウ発案？
2 記念の歌はそのくらいしか知らなかったからじゃない？
1 むしろ祈念の歌だね
2 ん？
1 ……でもにしても合わない？ 命日にハッピーはくない？
2 まあね

再び玄関チャイムが連打される。

女 (何度かノックして) 人が倒れています！ 血だらけで！ 首がもげ
てます！ いや腕でした！ もげての右腕でした！

間

再び玄関チャイムが連打される。2、玄関へ行きドアを開ける。女、
こじ開けて部屋に入ってくる。

- 女 いい加減にしてください！
2 いや僕ら全然騒いでませんよ、勘違いですって
女 いいや、この部屋から騒音がします
2 逆に聞きたいんですけど、どんな騒音ですか？
女 テツテレレパフパフドンドンドン、今日はみんな集まってくれて
ありがとーきやータムタム最高ーおめでとー！ みたいな
1 タムタム……！！
女 タムタムタムタム、タムタムって誰なんですかもう本当に迷惑！
2 おぼけですかね
女 はい？
2 嘘です、誰かライブやってんじゃないですか？
女 だからその会場がここだって言ってるの！ この部屋から聞こえ
るんです！ この期に及んで白を切るんですか？
2 いや僕らライブしてないですもん
女、改めて部屋を見渡して、オブジェに気付く。
女 ……それ
1 あっ、これは、その……
2 故人を偲ぶためのオブジェです
女 ……いい人？
1 ……僕ら？
女 故人を偲ぶライブをしてたんですか？
2 いやライブはしてないです
女 えっ……？

1 ライブです、でもすごく静かで一瞬で終わるライブです……
女 なるほど……その方、甘いものが好きだったんですね

1 まあ、そうですね、女性の皆さんは甘いもの好きですもんね
女 性別で括るのはどうかと思いますけど

1 ですよねすみません、いやー僕も甘いもの大好きですもん、彼も、
ね

2 僕は普通です

女 オブジェにしたら、彼女のところまで届きそうですね

1 ですよーね！ アンテナみたいでね、電波くみたいな

2 実際はそういう目的ではないですけどね。儀式っぽさ出すには真ん
中に一個欲しいなみたいな

女 儀式？

2 これ、ライブじゃなくて儀式です本当は。最初から言うとか、小学校
の時、一緒に遊んでたら友達が死んで。沼に落っこちて。それで可哀想
だしなんかしてあげた方がいいんじゃないかってなって、とりあえず毎
年命日に儀式を、あの、オブジェ作って、ハッピーバースデー歌って、
最後にオブジェを食べて終わりっていう

女 素敵ですね、すごく。ごめんなさい、そういう人とは思わなかった
2 はは、どうも

問

1 じゃそろそろ……

女 あの、お詫びに、儀式に参加させてください

1・2 え？

女 二人より、三人の方がご友人も喜ぶんじゃないかって、きつと

2 もう終わりました

女 もう一回！ もう一回！ もう一回！

1 ありがとうございます(コール止む)、まあ、いいんじゃないですか、

一回だけ……

1、最初に儀式をした際の位置につく。

2 こっちなんだ

2、最初に儀式をした際の位置につく。二人は一度向かい合い目が合
うが、互いに女の反対側に一歩動く。

1 こちらに

女 はい

1、女を儀式の輪へ促す。女は立ち位置につく。

1 ここからスタートで、ちよつと踊るんですけど

女 ダンスかー苦手だなー(嬉しそう)

1 はい、でまずハッピーバースデーみーちゃんて右に歩いて

女 みーちゃんって方なんです

1 はい、それでもう一回ハッピーバースデーみーちゃんて左に歩きま
す

1と2、癖で手が横に広がっている。

女 その手は？

1 あ、いや

女 繋がらないんですか

1 全然繋がなくても

女 繋ぎましょう！

女、積極的に手を繋ごうとする。

1 どうせここで離すんで

乗らない男たち。

1 ここで、ハッピーバースデーディア十七回忌で一周して

女へえ十七年前に

2 十六年前です

1 で最後に

女えっ、十七回忌って

2 死んだ時が一回忌なんです

女へえ初めて知りました

1 はい、で最後にもう一回ハッピーバースデーみーちゃんできらきら
ゝみたいな動きをして終了です

女なるほど……えもう一回

2 やりましょう、これはノリです

1 いきましよう、せー(の)

女手！ 手は繋ぎましよう！ はい！

女、無理やり手を繋ぐ。男二人はなかなか繋げないが、女に急かされ繋ぐ。

女はい、せーの

歌い出すが全く息が合わない。

1・2・女 ハッピーバースデーみーちゃん ハッピーバースデーみー
ちゃん ハッピーバースデーディア十七回忌 ハッピーバースデーみー

ーちゃん

歌い終わると女は倒れる。

1・2 !

少しの間

女 うお、うわっ、きたー！

女はニコニコして男たちを見る。男たちは動揺する。

女 やっほー！ え、分かんないの？ 分かるでしょ？ 分かって！

1 ……みーちゃん！？

女 正解！ うわー久々に見たー！

2 いや有り得ないって……

1 俺のこと分かる？

女 分かるよー！ カトウくんメガネだったのに、コンタクト？

1 レーシック(照れ)

女 セレブじゃん

1 全然

女 もっち痩せたねー、昔は私より足遅かったのに

2 いや待ってよ違うでしょ

女 何言ってるの毎年祝ってくれてるくせにー。呼ばれたら来ちゃうよ、
化けちゃうよ

2 いや……

女 言っても化けるってより憑依だね。全然怖くないでしょ

2 怖いよ

女 いやー十七回忌にしてようやく来れましたよ。カギは女の子の参加

だったわけですねー、いつも男子ばっかだから

1 儀式見えてたの？

女 そうそう、アンテナあるから分かりやすいのよ

1 意味あつてよかった

女 ぼんやりとしか見えないけどね。どう、もっち、そろそろ受け止めた？

2 ほんとにみーちゃん？

女 うん

2 だって顔が

女 そうだよ、中身しか私じゃないもんね

1 今何歳？

女 同い年。あっちでも年取るから。意外でしょ

1 そうなんだ、でもなんか、小学生に戻ったみたいだな

女 (2に) 蘇るなんて思ってたかった？

2 何も考えてなかった

女 もう、儀式やるなら意志を持って

1 その顔で言われてもなあ

女 確かに

2 いつまでいられるの？

女 まあ、帰ろうと思えばいつでも帰れるんだけどさ

2 やりたいことある？

女 そういうんじゃないけど

1 何？

女 ……儀式、これで最後でいいよ

2 え？

女 もう来れたから。会えたしね、二人だけど

1 なんて？ 来年も来たらいいじゃん

女 大変でしょ？ 面倒だし。もっちはどう？

2 俺は……全然やるけど

女 あのねー、死んだ人間のこと考える暇あったら生きてる人のために時間使いなさいよ。私なんかの思い出したって誰の何の得にもならないんだから

1 なるよ全然、ほら……持原に会えてるし

2 うん、同窓会的な

女 たった二人じゃ同窓会にならないでしょ。私の立場になってみてよ、二人しか呼べない主役なんて恥ずかしいわ！ 沼に落ちて死ぬのはダサかったかな、湖とかに落ちた方がロマンチックで同情買えたかな、って毎年誕生日に死に方の反省しちゃうじゃん！

1・2 え？

女 え？

1 誕生日？

女 ン？

2 いつ？

女 ？

1 命日じゃないの？

女 ……分かってなかったの？ 今日！ どっちも今日！

2 ああ、だからハッピーバースデーなんだ

1 初めて知った、サイトウすごいな

女 ……やっぱり……あれだな、儀式はもうしなくていい。でも、私のこと思い出して欲しい出して。毎年今日だけ！ 一瞬でいいから！ いや別に私に思いを馳せて欲しいとかじゃなくて……鬼ごっこは、沼から離れてすべきだったなって反省して。もし親になったら、子供には鬼ごっこは沼から離れてするんだよって教えてあげて。そもそも子供を沼の周りで遊ばせないで。分かった？

1・2 ……

女 ……よし！

女、儀式の立ち位置に立つ。二人を輪に促す。

1 えそれで？
女 それでなに？
1 終わりなの？
女 うん、終わり、これだけ言いに来た
2 帰るの？
女 帰る、やることあるし

1と2も儀式の立ち位置につくが、状況を噛み砕けていない様子。

1 ほんとに？
女 うん
1 やりたいことないの？
女 ない！
1 そっか
2 なんで来たの？
女 呼ばれてると思って
2 ごめん、なんでわざわざ会いに来てくれたの？ って聞きたかった
女 ……小学生、楽しかったよね
2 ……
女 いつかまた、なんにも考えずに話したいね
2 ……考えてたよ、子供なりに
1 ……俺も考えてたな
女 考えてたかあ……じゃ！ あ、タムタムバージョンで。苗字で呼ばれたことないけど。セーの
1・2・女 ハッピーバースデータムタム ハッピーバースデータムタム
ム ハッピーバースデーディア十七回忌 ハッピーバースデータムタム

女、意識を失う。1と2は倒れた女を見つつ会話する。

1 ……終わった？
2 ……終わったな
1 こういうこと？
2 なんか違う
1 どうしたかったんだっけ
2 何にも想像してなかったね
1 でも同窓会としては機能してるよね？
2 うん、ここでしか会わないもんお前と
1 終わりか
2 これで最後にする？ みーちゃんもそう言ってるし
1 みーちゃんが言うならね、全然ありだよ

女、目覚める。

女 あれっ、あっ、えっ……
1 さっきの方ですか？
女 え、あれ、儀式は
1 儀式、成功しました
女 ああ、良かった……私は……？
1 友人が乗り移ってました、さっきまで
女 はあ……え？ わた……私に？
1 女性には乗り移れるらしいです
女 えっ、取り憑かれてたってことですか！？
1 でもそんなに大ごとじゃなくて、ちよっと体を借りていたくらいです
女 すね
1 えっ、おばけ呼んで、そのおばけが私の体に！？
1 ああ、怖いですよ

女 怖すぎです

1 僕ら今その辺のアンテナが動いてないんであれですけど。あーおばけ呼んだのかー不思議だなー

2 じゃあ（帰って）

女 どうでした？

2 ん？

女 そのご友人

2 ……顔はあなたなんでよく分からなかったですけど

女 お話したんですか

2 まあ

女 どんな？

2 久しぶり、みたいな

女 ほうほう

2 ……それで、なんかもう儀式はしなくていいよって

女 え？

2 今日会えたし

1 集まりも悪いんで

2 僕ら仲良くないんですよ

1 連絡もろくに取らないんで

女 じゃあ来年は儀式しないんですか？

2 まあそれでいいかなって

女 逆に今まで続けてきたんですか？

1 ……人の死が絡んできますから

女 呪われるようなことでもしたんですか？

1・2 ……

2 してないです

女 じゃあ絶対続けた方がいいです！ 絶対！

1 そうですか？

女 そうです、私ならずっと続けてもらいたいんです、儀式メンバー全員

が死ぬまで。これまで続いているのもすでにすごい嬉しいと思いますけど、一回始めて、それからちよっとでも続いているんなら、やめられちゃうと悲しいですよ

1 でも本人が言ってきたんですよ、やめて欲しいって

女 嘘ついてると思います

1 嘘つく必要ないじゃないですか

女 気を遣ったとか

1 そういうタイプの人じゃないです

女 お二人は続けたくないんですか？

1 そんなことはないですけど

2 やっぱり続けます

女 よかった！

1 続けるの？

2 うん、別に来なくてもいいよ

1 やるなら来るよ

2 じゃあ来れば

1 何、お前が中心でやるの？ オブジェ代も出さないのに？

2 出すよ全然。大体お金じゃないでしょ、タムタムを思う気持ちの問題じゃん

1 お前の方がみーちゃんのこと考えてるってこと？

2 別にそんなことないよ、俺も最近のタムタム知らないから

1 タムタム呼びやめよう、分かりにくい

2 自分が言いだしたんじゃない

1 だから俺は使うのやめるって、お前は使え

2 何その俺が付けたあだ名だから俺の許可のもとで使用しろみたいな感じ

1 そんな子供みたいな言い方してた？

2 してたね

女、大きなあくびをする。

女 あ、すみません、続けてください

1 帰って大丈夫です

女 大丈夫です、どうぞ

2 いや帰ってください、寝てたんですよね？

女 でも話まとまってないじゃないですか

2 ここにいい人はいない人は僕が決めます

女 騒音の被害者ですよ？

2 僕が警察呼びますよ？

1 帰ります

女 ダメです、決めないと警察呼びますよ

1 関係ないでしょ

女 あります、ご友人は私に乗り移ったんですよ、私にご友人の要素残っててもおかしくないですから

1 残りません

女 可能性の話です

2 二人とも出てってください、もう十九時です、夜道が暗くなる前に

ぜひ

女 そうですね、とつとと来年集まるかどうかだけ決めましょう

2 何で

女 どうします？ 来年も集合でいいですか？

1 まともに入らないでください

女 だって二人じゃ喧嘩になっちゃうじゃないですか

1・2 喧嘩してません

女 分かりました。私もメンバーに入ります！ 来年以降も継続でいいですね

1・2 いや

女 そうしましょう、三人の総意です

1 どの三人ですか

女 この三人です。来年も儀式をして、また彼女を呼んで真意を探りましょう。いいですね、来年の今日、十八時、この部屋集合で。確定！

1・2 ……

女 十九時回りましたね、いい感じに眠くなってきたのでお先に失礼します！ いやーやっぱチームで何かするっていいですね！ オブジェ作り楽しみ！ よし！ 解散！ あ、騒音には気をつけてくださいね！

女、朗らかに部屋を去る。

長めの間

1、プラネタリウムに近付く。2、電気に近付く。目を合わせることなく電気を消し、プラネタリウムが点灯する。

2 ロマンチックだね

1 もう何も考えたくないね

しばし心を落ち着ける二人。少しして、思い出したようにオブジェをフォークでつつき出す。

了